

コロナ「第7波」は、依然として猛威を振るい、医療機関、高齢者・障害者施設、児童福祉施設などでのクラスター（感染集団）発生が続き、亡くなる方も急増しています。「発熱外来の予約がとれない」「入院できない」など、深刻が訴えが途絶えません。日本共産党の加藤英雄県議、みわ由美県議は、8月31日、知事あてに「対策」を求めました。



中央：加藤英雄県議、右：みわ由美県議

## 新型コロナ「第7波」 早期抑え込みを県に要請

### 主な要請事項

- ①これまでの教訓をふまえて、感染拡大収束にむけた戦略的対応・対策
- ②無症状者への徹底した大規模検査体制、希望者への検査キットの配布
- ③クラスター発生の可能性が高い施設の従事者・利用者の無料頻回検査
- ④希望者への早期ワクチン接種、県ワクチン接種会場の増設
- ⑤医療機関への補助拡充、臨時医療施設や宿泊療養施設の拡大、保健所の人員体制強化
- ⑥営業自粛に備えた飲食業、観光業、関連業者などへの十分な補償準備
- ⑦国に対し、成田空港の十分な検疫体制維持を求める

⇒要請書全文



## みなさんと力を合わせ 9月補正予算案 一歩、一歩 前進させています

### 公立学校の第3子以降 給食費無償化

県は、物価高騰等への生活支援として、市町村と連携し、公立学校に在籍する第3子以降（義務教育期間）の給食費を無償にする補正予算案（3億2千万円）を明らかにしました。この間、いくつかの県内自治体でも独自に実施し、関係者や日本共産党も県に求めていました。しかし、対象者は4万5千人（在籍児童生徒数の10%程度）にすぎず、不十分です。すべての児童・生徒に対して、恒久的に無償化するよう取り組んでいきます。

【負担割合】市町村立学校：県 1/2、市町村 1/2（千葉市のみ県 1/4、市 3/4）

県立学校：県 10/10

【事業期間】2023年1月～3月

9月定例県議会 開会9/15 閉会10/14  
日本共産党は一般質問を予定しています。  
請願×切 9/27午後5時

### 憲法違反の 安倍晋三 元首相 「国葬」は中止を

14条「法の下での平等」、19条「思想及び良心の自由」に反し、「国民全体」に「弔意」を強制するものです。根拠法もなく、費用の総額（税金）も示されていません。

9月から再開 無症状への無料一般検査  
引き続き、感染拡大収束までの延長を求めます  
県は、昨年末から大手薬局チェーン店などで実施していた感染が不安な無症状者への無料一般検査を「5月中止、静観」していました。  
「第7波」のもと、早期再開を求めてきましたが、ようやく9月から再開しました。10月以降（感染拡大収束まで）も継続すべきです。